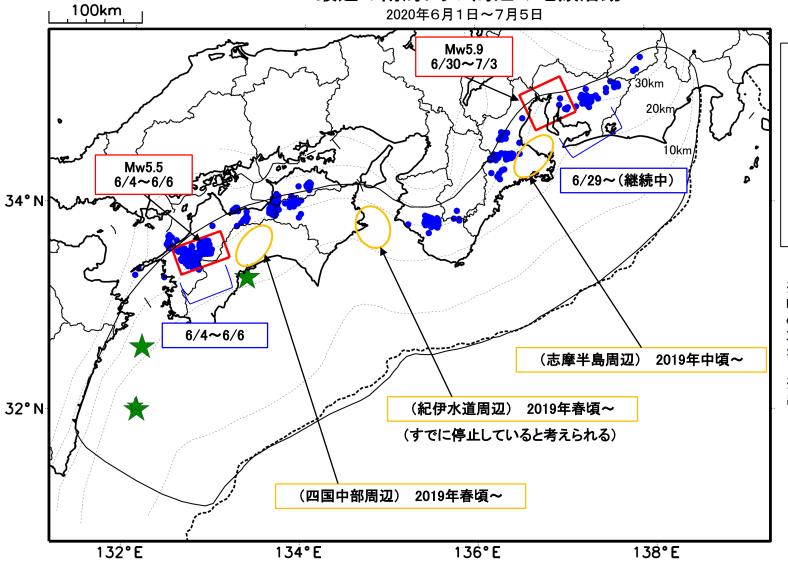
最近の南海トラフ周辺の地殻活動



緑(★)

通常の地震(最大震度 3以上もしくはM3.5以上)

青()

深部低周波地震(微動)

赤(口)

短期的ゆっくりすべり

黄(〇)

長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、 Hirose et al.(2008),Baba et al.(2002)によるフィリピ ン海プレート上面の深さを 示す。

※M5.0以上の地震に吹き 出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)・・・・・・・ 気象庁の解析結果による。

深部低周波地震(微動)・・・・・・・(震源データ)気象庁の解析結果による。 (活動期間)気象庁の解析結果による。

短期的ゆっくりすべり・・・・・・【四国西部】産業技術総合研究所の解析結果による。【東海】気象庁の解析結果による。

長期的ゆっくりすべり・・・・・・【四国中部周辺、紀伊水道周辺、志摩半島周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和2年6月1日~令和2年7月5日の主な地震活動

〇南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動:

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時∶分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
6/1	20:45	日向灘	19	4. 2	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
6/10	00:22	土佐湾	21	4. 7	4	陸のプレートの地殻内
6/12	20:30	日向灘	40	4. 2	3	フィリピン海プレート内部
6/15	02:28	日向灘	24	3.8	1	

[※]震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

〇深部低周波地震(微動)活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部	■紀伊半島北部	6月16日~18日
6月3日~4日	6月8日	6月21日
6月10日~11日	6月10日	<u>6月29日~(継続中)</u> (2)
6月19日~20日	6月30日~7月1日	
6月28日~7月4日	7月3日~(継続中)	
	■幻想业自由如	
■四国中部	■紀伊半島中部	
6月10日	6月6日~7日	
6月14日		
6月26日~27日	■紀伊半島西部	
	6月1日~5日	
■四国西部	6月14日~15日	
6月4日~6日 • • • (1)	6月17日	
6月10日~11日	6月24日~25日	
6月17日~18日	7月2日~3日	
6月20日~22日		
7月5日~(継続中)		

- ※深部低周波地震(微動)活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動(継続日数2日以上 または活動日数1日の場合で複数個検知したもの)について、活動した場所ごとに記載している。
- ※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震(微動)活動を赤字で示す。
- ※上の表中(1)(2)を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震(微動)活動として取り上げたもの。

気象庁作成

[※]太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。